

岐阜北週報

5月 ロータリー雑誌 月間

<input type="checkbox"/> 題字	永瀬 章	<input type="checkbox"/> 会長	永瀬 章	
<input type="checkbox"/> 例会	毎週水曜	<input type="checkbox"/> 副会長	塚原 進	2008-2009
<input type="checkbox"/> 会場	岐阜都ホテル	<input type="checkbox"/> 幹事	岡田 忍	No.1305
		<input type="checkbox"/> 委員長	山口 八郎	09.05.27 発行

前回の記録

第 1305 回例会 5/20 (水)
卓話
「建築よもやま話」
担当：服部・川島

本日の予定

第 1306 回例会 5/27 (水)
バス例会
クラブフォーラム (11)
担当：会長・幹事

次回の予定

第 1307 回例会 6/3 (水)
慶祝行事
卓話
担当：笠井・谷田

会長挨拶【永瀬 章 会長】

連休の最中に始まった、豚インフルエンザ騒ぎ。今は、新型インフルエンザと言われていますが、水際での防疫をすり抜けて、いよいよ国内に入ってきました。今日は隣県の滋賀県でも発生した模様です。初めは、外国のことと高くくっていましたが、国内での感染者数は日毎に増え、現在は世界で第四位だそうです。それで、感染予防のためのマスクが品薄というか、もはや店頭にはありません。私も仕事柄、国・県・市からいろいろ通達が入り、これは大変だということで、マスク・消毒薬・うがい薬を買い集めました。今週の月曜日には、スーパー・ドラッグストアには在庫はありませんでした。一部の調剤薬局に残っておりました。5～6店舗を回り、すべての在庫を買いあさりました。マスクの大手メーカーでは休日出勤で生産しており、4倍から多いところでは40倍もの商品を出していると新聞には載っています。ただ、現場の店員さんたちに、8月ころまで入荷しないなどと言われたためです。

過去にもこのようなパニックが起きました。まだ私が学生の時でしたが、第一次オイルショックの後、洗剤やトイレトペーパーが無くなり、店頭で並んだり予約をしたりと、大変だったことを思い起します。また、東北地方の米の不足のため国内産の米が不足し、タイ米の輸入があり、タイ米を如何に美味しく食べるかなど、日本中が大騒ぎをしました。いつの場合も、騒ぎ

が落ち着いた時には、商社の倉庫に大量の在庫があると言うように、過去に苦い経験をしてきたにもかかわらず、同じような行動を起こすのは、予期しない突発的な出来事や事件が引き金となって発生しますが、このパニックの根底には、自分の生命や財産を守りたいと言う本能からだと思います。しかし、的確な情報を発信して『今後はこうなるんだ。だから安心するように』と言うように、政府やマスコミも煽るだけでなく、具体的に行動基準を示すべきだと思います。こんなことを言いましたが、私自身大いに反省しています。

出席報告【会員数 37 名】

出席者：28 名
出席率：28/37 75.68%
欠席数：9 名
(出席免除)：4 名 86.48%

ニコニコBOX (敬称略)

・川島 明雄

(1 名)

【卓話】

卓話：服部洋一郎 会員
演題：「建築よもやま話」
(資料配布)

次回例会のご案内 6/3 (水)
慶祝行事・卓話
担当：笠井・谷田

担当／クラブ会報委員会 山口 八郎